

広報あか池

2

発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 編集/総務課文書広報係

★町の人口★ 人口10,199(+19) 男4,840(+11) 女5,359(+8) 世帯合計3,416(+9) 61年12月末日現在()は前号との比較です



緊急報告

赤池町暴力絶滅住民総決起大会

暴力絶滅宣言

昨年十月六日白昼自治体の首長が暴力行為によって殉職するとういたましい事件は、民主主義の根幹を揺るがす重大事件であり田川地区住民の生活に大きな不安と恐怖をあたえ更に暴力のまちとして田川のイメージを全国に喧伝された。

炭の出ない産炭地からの浮揚を目指し町民が一体となり懸命の努力を続けている時、町民の社会的不安、特に二十一世紀を担う青少年にあたえた影響は計り知れないものがある。生活の安定を目指す企業誘致への障害も暗雲がかりである。

今こそ全住民が良識と勇気をもって決起し、あらゆる暴力を絶滅しなければ我々が願う真の基本的人権の行使と平和、幸せな生活の確保は期しがたい。

ここに赤池町民の総意を結集し暴力を憎み、許さず、これに屈しない、暴力絶滅の町民運動を推進し全住民の努力と実践によって暴力の町の汚名を返上し、「人の心の豊かさを知る」平和で明かるく住みよい町の実現を目指し、立ち向うことを宣言する。

- ① 基盤整備
- ② 生活環境
- ③ 産業の振興
- ④ 保健医療福祉
- ⑤ 教育文化
- ⑥ 人づくり、まちづくり

第二次赤池町総合計画は、まちづくりの基本理念「緑と清流、やきものと文化のまち赤池」を指し、二十一世紀に向けてのまちづくりを六つの柱にまとめています。

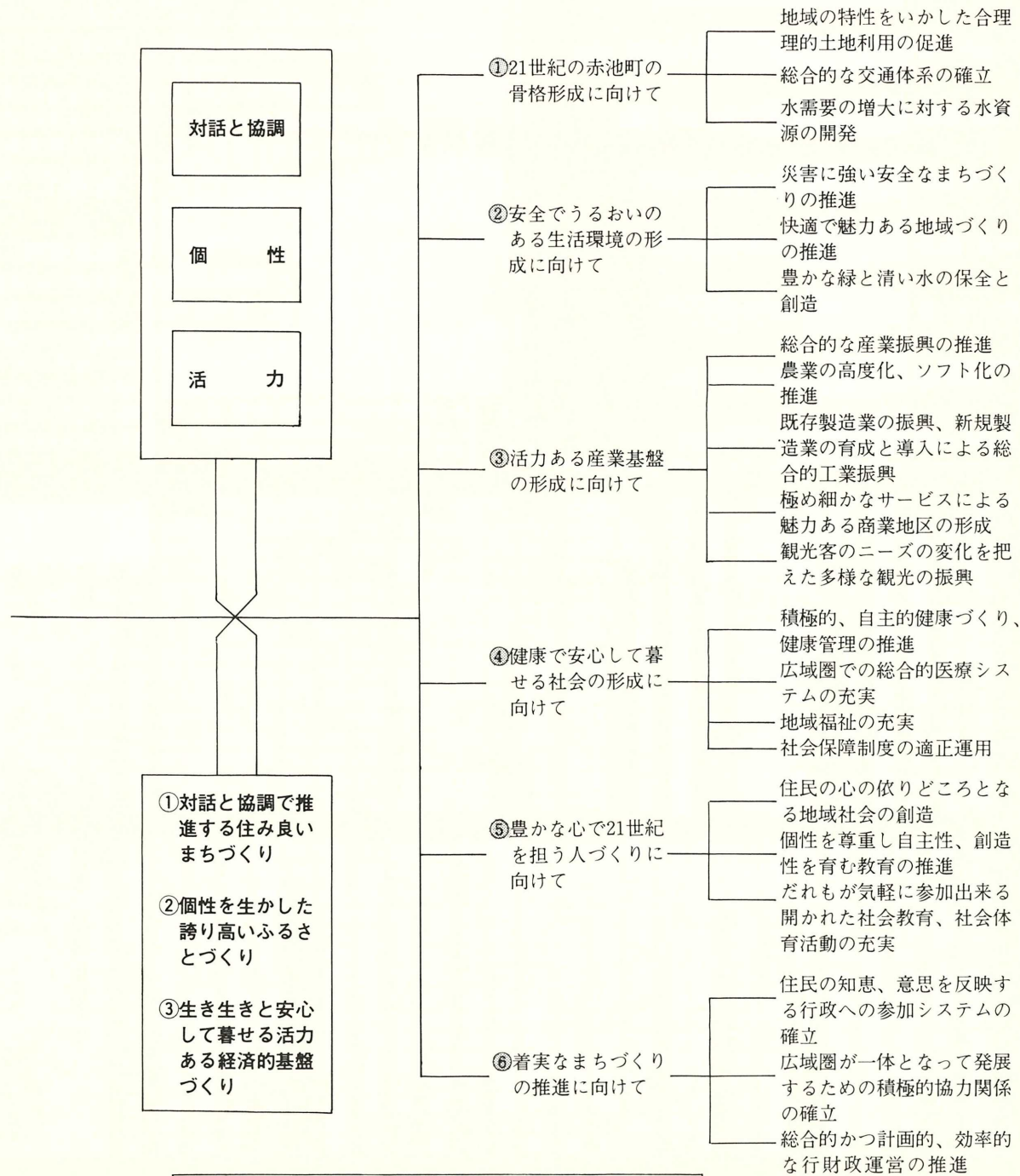
今回は、まちづくりのための基本的な施策の体系を、わかりやすいように図で説明します。

第二次赤池町 総合計画

施策の体系

まちづくりの基本理念 まちづくりの主要テーマ 21世紀に向けてのまちづくりの基本方向

緑と清流、やきものと文化のまち赤池



春の全国火災予防運動……28日～3月13日

赤池町防犯推進委員の方

役員名	氏名	住所	電話
会長	日野喜美男	赤池町松本町	(28) 2521
副会長	立花 杉夫	赤池町市場8の2	(28) 3160
委員	柴田 司一	赤池町上野原田	(28) 2243
	小松 篤生	赤池町上野大浦	(28) 3762
	浦田 勇	赤池町上野大谷	(28) 3253
	平元 光年	赤池町上野堀田	(28) 3140
	山下 次男	赤池町町営伏原	(28) 2311
	浦田 弘二	赤池町本町	(28) 4614
	黒崎 正	赤池町車道	(28) 2200
	村上 慶悉	赤池町上野常福	(28) 5036
	立花 昇	赤池町車道	(28) 5181
	伊藤 利子	赤池町貴船3	(28) 2284
	亀谷 松次	赤池町伏原	(28) 2308
	池田 等	赤池町中組	(28) 5225
	藤井ますみ	赤池町赤池団地	(28) 4949
	早麻 豊	赤池町車道	(28) 2126
	谷 富次	赤池町草場	(28) 3778
	吉武 増美	赤池町松本町	(28) 4315
	日野 茂春	赤池町昭和町	(28) 2145
	大穂 稔	赤池町高尾団地	(28) 2660
	長谷川契子	赤池町市場石松	(28) 5898
	小笹 砂代	赤池町小藤団地	(28) 4750
	池田 尚	赤池町稲荷町	(28) 2366
	柴田 逸郎	赤池町上の原団地	(28) 3311
	亀谷佐木忠	赤池町伏原	(28) 2303
	水永 雄	赤池町市場8の2	(28) 3156
	池永 久夫	赤池町中組	(28) 2557

◎本会は、町民の社会生活の安全を守るため自主的な防犯体制の確立と防犯思想の普及、宣伝をはかり警察と一体となった防犯活動を推進し、各種犯罪の防止に努めることを目的とする。

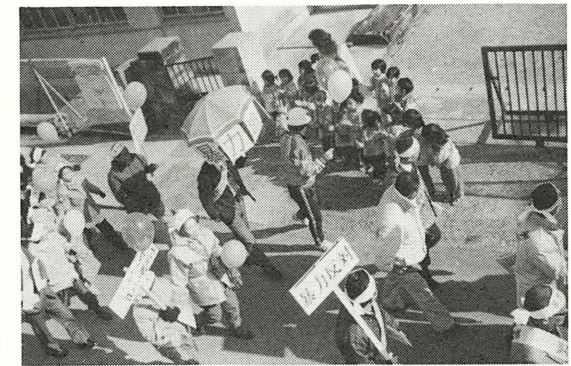
◎本会は目的を達成するため次の事業を行う。

1. 防犯思想の普及、宣伝
 2. 防犯対策等の調査、研究
 3. 青少年の不良化防止及び補導育成
 4. 地域が行う防犯活動に対する指導援助及び防犯相談に関する事
 5. 暴力追放に関する事
 6. その他必要な防犯施策
- ※赤池町防犯推進委員会会則より

以上決議する

- #### 決議事項
- 一、ゆすりたかり等地域住民の生活を侵害する迷惑行為は、絶対許さない。
 - 一、暴力団は勿論、あらゆる暴力犯罪を断固絶滅する
 - 一、暴力関係者に対する便宜供与の拒否をはじめ、あらゆる癒着を断ち切る
 - 一、暴力関係者には、いかなる名目も問わず一切の資金を出さない
 - 一、暴力団の資金源となる覚せい剤、賭博などに手を出さない
 - 一、暴力関係者に、債券の取り立てなど民事相談は一切しない
 - 一、暴力に関する情報は、どんな小さな事でも警察へ通報する
 - 一、あらゆる暴力行為を絶滅し、明るく住みよい地域、赤池を建設しよう

覚せい剤・麻薬事犯取締り月間



追い出す暴力住民パワーで

一月十七日、暴力追放運動を一時のものではなく、息長く継続した運動に展開していくため「防犯推進委員会」が発足。その運動の第一弾として、「赤池町暴力絶滅住民総決起大会」が開かれました。会場の「中央研修所」には、五百人をこえる町民の皆さんが結集。「私たちの赤池町から一切の暴力を追放し、皆んなが誇りをもって言える『筑豊、田川、赤池』にしよう!!」との決意を表明。熱気冷めやらず大会終了後、田川消防署「ラッパ隊」を先頭に田川警察署の

警察官の方、町民の皆さんと続き、手に「プラカードや手づくりの「暴力追放」と書いた「傘」などをもち町内パレードを行い、町民会館前では、手にもった風船を「暴力」に見立て「出ていけ!!」とばかりに大空へ飛ばしました。また「もちつき」も行われ、町民の皆さん一人ひとりがキネをもち、「暴力絶滅」を誓い合いました。